

# やんばる国立公園 比地野営場

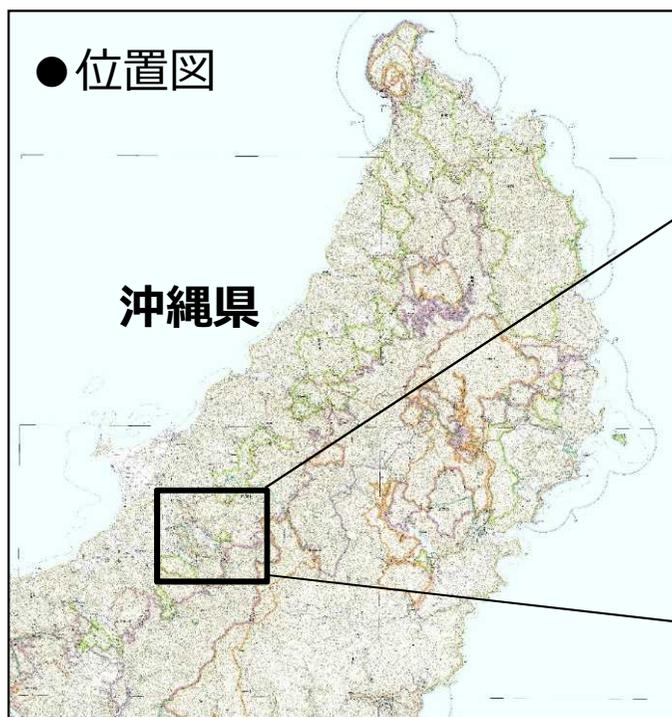
**決定**

区域面積：0.6ha

最大宿泊者数：84人/日

執行者：国頭村、環境省

第2種特別地域（村有地、私有地）



●公園計画図



- 本事業地は脊梁山地の西側に位置する標高150mから300m程度に位置する比地川流域の照葉樹林で、ノグチゲラ（CR）やヤンバルクイナ（CR）などの固有で希少な動植物の生息・生育地となっている。
- 比地大滝に至る比地川沿いの森林地域であり、沖縄本島内で最大規模を誇る比地大滝（25.7m）を目的として、多くの人々が訪れている。

## 比地野営場決定区域図



## 事業規模

区域面積：0.6ha



比地大滝

○既存施設の範囲及び当該野営場の入口標識の整備予定地を事業決定するものであり、公園事業として位置づけることにより、適切な維持管理及び標識整備が行われるものである。

## 既存施設の把握

執行者（予定）：  
国頭村、環境省

- 管理棟、広場、休憩施設が整備されている。（国頭村）



管理棟



炊事棟



キャンプサイト



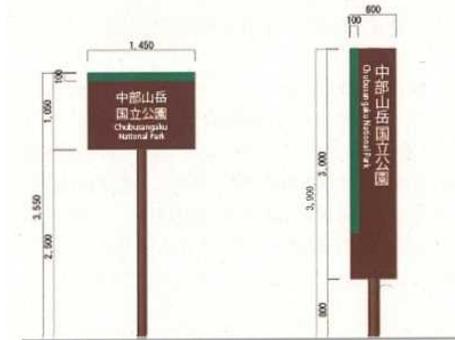
広場・休憩施設



## 入口標識の整備

執行者（予定）：環境省

- 国立公園の境界付近に標識を設置することにより、国立公園への誘導や公園区域の明示・周知、地名等の情報提供を行う。（環境省）



入口標識の例（自然公園等施設技術指針より）

## 自然環境への影響

- 既存施設の把握であり、新たな自然環境への影響はない。
- 標識の整備にあたっては、新たな地形の改変を最小限にするとともに、周辺の風致景観に配慮した形状及び色彩とする。

# やんばる国立公園 東海岸線道路（車道）

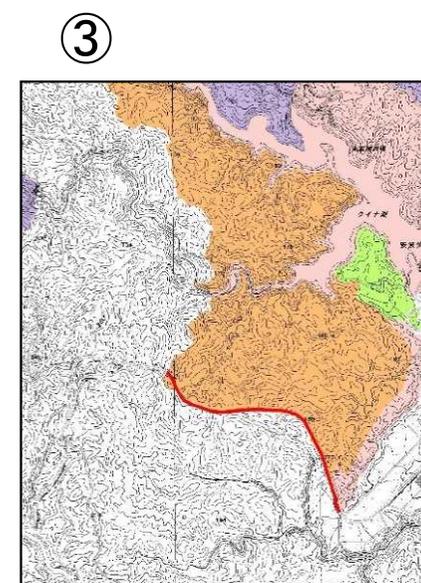
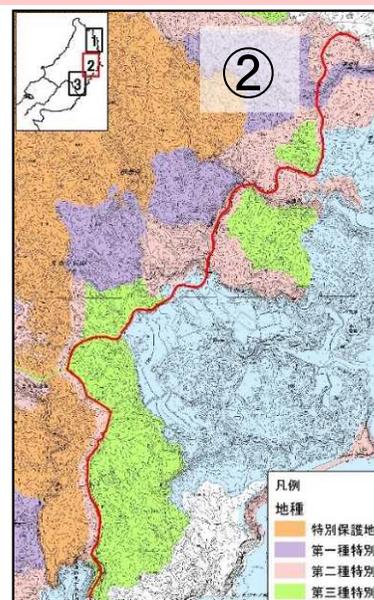
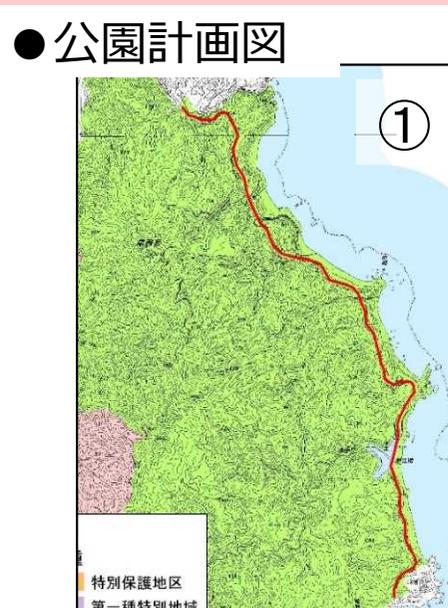
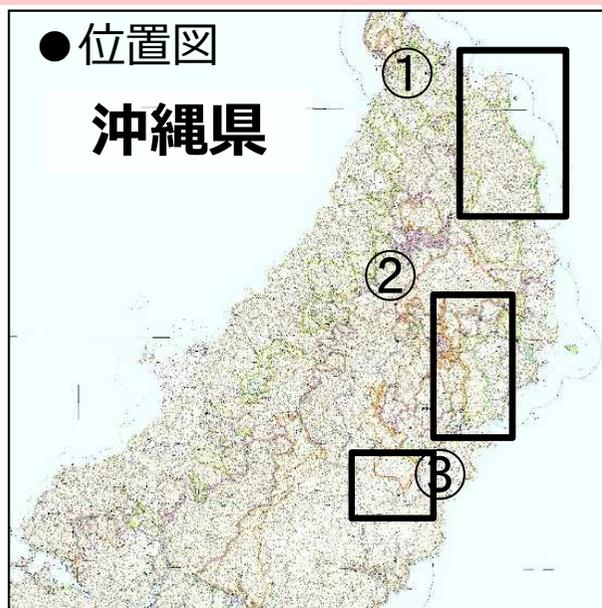
**変更**

路線距離：9.3km→17.1km

有効幅員：7.5m

執行者（予定）：沖縄県、環境省

特別保護地区、第2種特別地域、第3種特別地域、普通地域  
（国有地、県有地、村有地、私有地、不明）

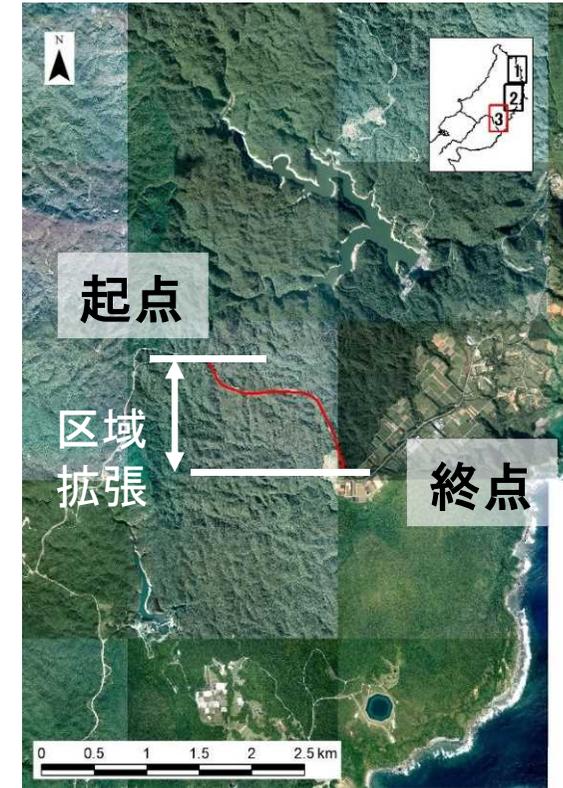


○本道路は、県道70号線として沖縄島北部から東海岸沿いを通り、国頭村安波へと至る幹線道路であり、周辺には奥園地、安田伊部岳線道路（歩道）等の沖縄島北部東海岸の主要な利用施設が位置している。

○本道路の東側はウミガメの産卵地でもある自然海岸を望むことができる。車道付近は照葉樹林となっており、ヤンバルクイナ等の希少な野生動物が多く生息する。 107

東海岸線道路（車道）決定区域図

事業規模 路線距離：17.1km  
有効幅員：7.5m



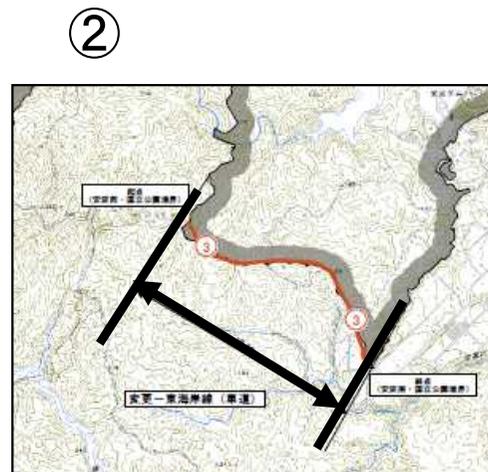
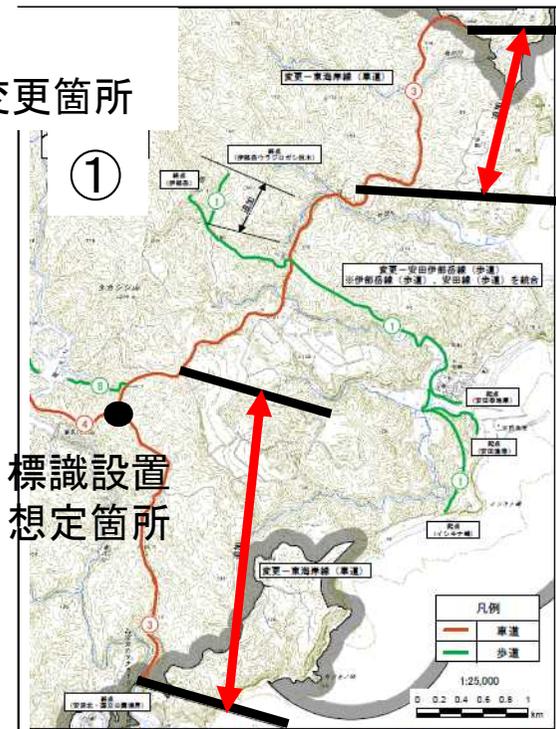
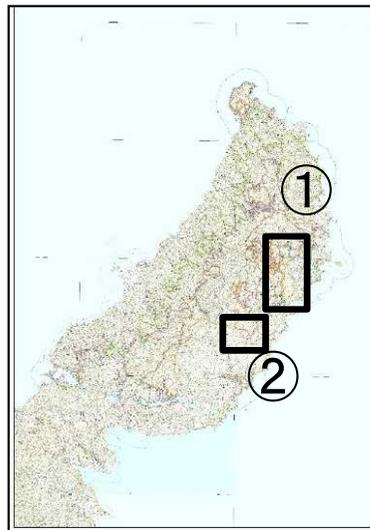
- 国立公園区域拡張に伴い、事業区域を変更し、既存施設を公園事業に位置づけるとともに、国立公園の入口を示す標識を整備するものである。
- 本道路は主要な利用拠点である奥園地や伊部岳、ヤンバルクイナ生態展示学習施設への主要なアクセス道となっている。
- 本公園の主要な利用拠点を結ぶ道路を公園事業道路として執行されることで、適切な維持管理が図られ、周囲に生息する希少動物の保護、景観の保護等に配慮した快適で安全な道路交通が確保されることが想定される。

# 既存施設の把握（道路、入口標識） 入口標識の新設

執行者（予定）：沖縄県、環境省

- 国立公園区域拡張に伴う、既存車道の把握（沖縄県）
- 入口標識の新設（環境省）

公園区域拡張に伴う変更箇所



既存の車道



既存の車道

## 自然環境への影響

- 入口標識の整備に当たっては、周辺の風致景観との調和に留意し、周辺に生息する希少種への支障がないよう十分に配慮する。
- 既存施設について把握するものであり、新たな車道の整備を伴うものではない。

# やんばる国立公園 山原横断線道路（車道）

**変更**

路線距離：4.5km→9.1km

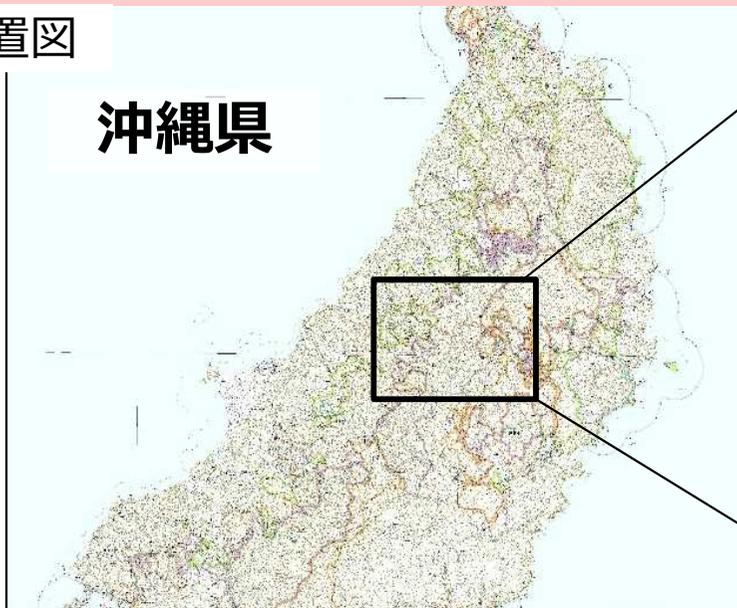
有効幅員：7.5m

執行者（予定）：沖縄県、環境省

特別保護地区、第1種特別地域、第2種特別地域、第3種特別地域  
（国有地、県有地、村有地、私有地、不明）

●位置図

沖縄県



●公園計画図

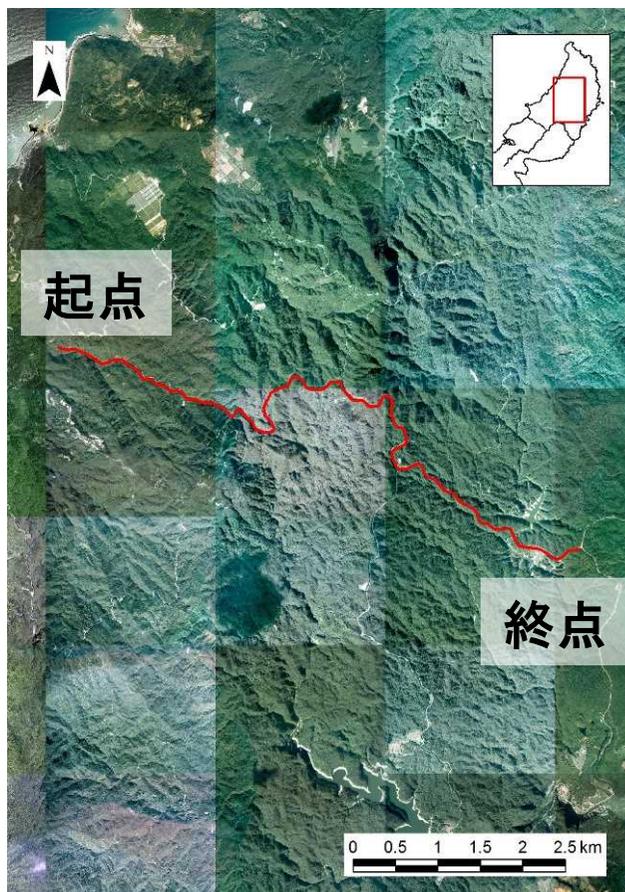
●山原横断線道路（車道）



○本道路は、県道2号線として沖縄島北部を東西に横断する幹線道路であり、島民による日常利用のほか、「やんばる学びの森」等の宿泊・観光施設を利用する観光客に利用されている。

○本道路は、脊梁山地を横断し、両側一帯にスダジイを中心とした照葉樹林が広がる。周囲はヤンバルクイナ等の希少な野生動物の生息地になっている。

### 山原横断線道路（車道）決定区域図



路線距離：4.5km→9.1km

有効幅員：7.5m

執行者（予定）：沖縄県、環境省

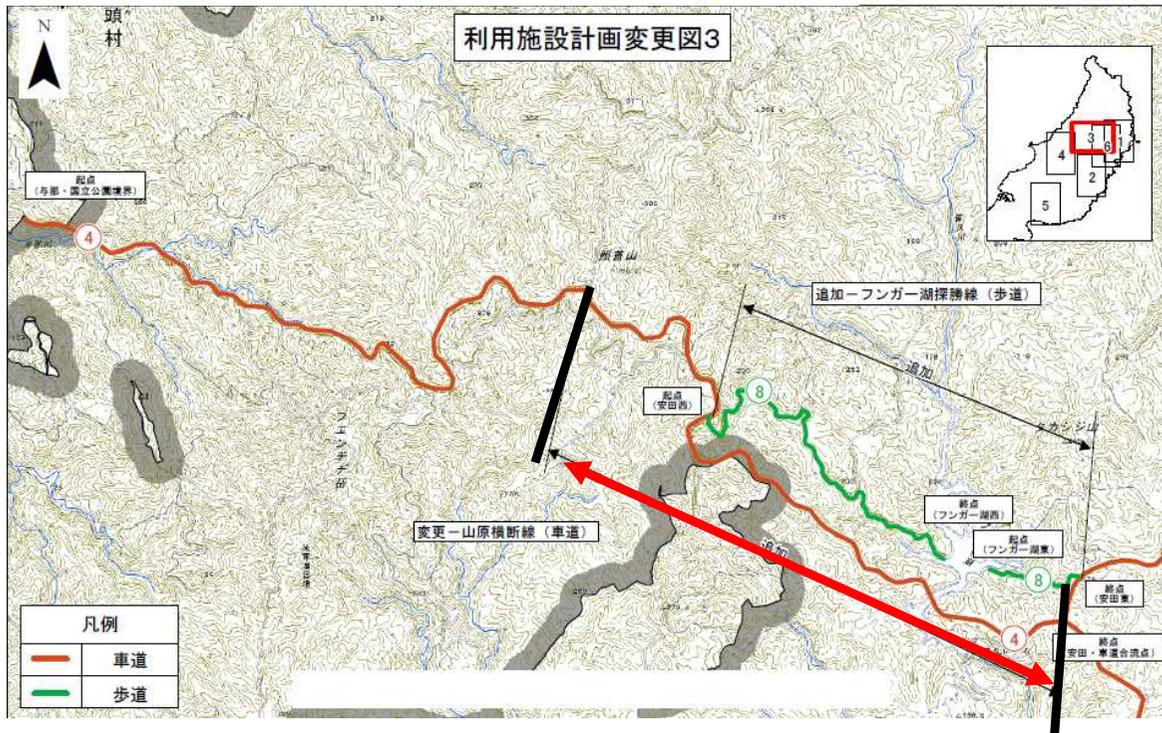


- 本事業道路は島民による日常的利用のほか「やんばる学びの森」等の宿泊・観光施設へのアクセス道路として利用されている。
- 国立公園区域拡張に伴い、既存施設を公園事業に位置づけるもの。

既存施設の把握（道路、入口標識）

執行者（予定）：沖縄県、環境省

国立公園区域拡張に伴う変更箇所



自然環境への影響

- 国立公園区域拡張に伴い、既存施設を公園事業に位置づけるものであり、現時点で新たな整備は想定されていない。
- 今後快適な公園利用や利用者の安全確保のために必要な改修、再生整備等を行う際は、周囲の風致景観との調和に留意し、希少種の生息・生育地の保全上支障が無いよう十分に配慮する。